

- (6) 公募推薦入試、センター試験利用入試、全学統一試験、一般入試において英語能力を重視します。特に、センター試験利用入試と一般入試では、英語の得点配分を高くする傾斜配点を行います。また PASCAL 入試、公募推薦入試では、各種英語資格試験において一定のスコア基準を満たした者に対して優遇する措置を取ります。
- (7) 現実の経済社会問題に関心を持ち、自ら考え行動することによって問題解決に主体的に取り組むと同時に、多様な人々と協働して学ぶ意欲のある学生。
- (8) 公募推薦入試では、書類審査と面接試験を実施し、高等学校等までの取り組みにおける主体性、学習意欲を評価します。また PASCAL 入試では、アクティブ・ラーニングの手法を用いたグループ・ディスカッションを通して、個々人の主体性、多様性、協働性、表現力を評価します。

6. 卒業要件

経済学部経済学科の卒業要件は以下の通りです。

●以下の表の通りの単位を修得し、かつ**通算 GPA が 2 以上**であること。

科目区分	科目特性			卒業に必要な単位数	
共通科目 (54～58頁)	①基礎科目	初年次セミナー	必修科目	2 単位	左記の単位数を超えて修得した単位は「自由選択」の単位として算入されます
		学術文章作法	選択必修科目	2 単位	
	②大学科目		選択必修科目	4 単位	
	④世界市民教育科目		選択必修科目	4 単位	
⑧キャリア系教育科目		選択必修科目	2 単位		
外国語科目	第 1 外国語 ※ 1		選択必修科目	6 単位	
	第 2 外国語 ※ 2		選択必修科目	4 単位	
経済学科 専門科目 (68～70頁)	選択必修科目 ※ 3			2 8 単位	
	選択科目			3 8 単位	
	選択した科目群 (クラスター) [▲印]から合計18単位以上を修得すること。				
自由選択 ※ 4	『共通科目』『経済学科専門科目』『他学科専門科目』『特設課程科目 (社会教育主事課程登録者のみ履修可)』から自由に選択して修得した単位			3 4 単位以上	
合 計				1 2 4 単位以上	

- ※ 1 第 1 外国語は、原則として「英語」とし、共通科目の「③言語科目 (英語)」(54 頁) 又は学部学科英語科目 (70 頁) から 6 単位修得してください。
経済学科では、卒業に必要な英語 6 単位は、以下の学部英語科目を履修することによって満たすことができます。

Non-IP 生	Economics English Communication I, II, III
IP 生、Pre-IP 生	Academic Foundations for Economic Majors I, II; Global Economy Laboratory; Economics Laboratory A, B

また、IP、Pre-IP を第 1 セメスターのみ履修した学生は、Economics English Communication を履修し、残りの英語単位を修得してください。

- ※ 2 第 2 外国語は、共通科目の「③言語科目」(54～55 頁) から、第 1 外国語として選択した言語以外の 1 つの言語 (ただし言語演習を除く) で 4 単位を修得してください。
- ※ 3 専門選択必修科目で卒業に必要な単位数 (28 単位) を超えて修得した場合には専門選択科目として算入されます。
- ※ 4 自由選択とは『共通科目』『経済学科専門科目』『他学科専門科目』『特設課程科目 (社会教育主事課程登録者のみ履修可)』のどの科目でも自由に選択して単位を修得することができます。ただし、『共通科目』のうち卒業基準単位数が定められている科目群の科目と『経済学科専門科目』の単位は、各々の卒業に必要な単位数を超えて修得した場合に自由選択の単位となります。例えば、専門科目の選択科目を 40 単位修得した場合に、2 単位が自由選択の単位として計算されます (自由選択を 34 単位修得済の場合は、卒業基準単位数を超えた単位として計算されます)。